



# 学生特別支援室だより

## News Letter



## ユニバーサルデザイン展開科目が開講！

平成29年度より、共通教育に「ユニバーサルデザイン展開科目」が設置され、新たに「アクセシビリティ支援概論」「アクセシビリティコーディネート演習」「アクセシビリティ支援実習Ⅰ/Ⅱ」が開講されました。

学生特別支援室のスタッフと教育学部の教員が担当し、受講生は、アクセシビリティ、ユニバーサルデザイン、バリアフリーなどの概念を整理するとともに、障害や多様なニーズ、アクセシビリティ支援について学びました。

### アクセシビリティ支援概論

- 概要: アクセシビリティの基本的な考え方や障害者支援全般について学習する、入門的な講義中心の授業
- 担当: 学生特別支援室スタッフ、教育学部の教員
- 内容: アクセシビリティやユニバーサルデザイン等に関する基本的な考え方をおさえるとともに、障害を初めとする様々なニーズとその対応についての基礎的・基本的な知識を修得する。
- 平成29年度開講期間: 2018年2月13日～2月14日(春期集中講義)

### アクセシビリティ・コーディネート演習

- 概要: 現代社会における多様なニーズについて理解した上で、アクセシビリティの推進、支援のためのコーディネート(調整能力)や問題解決能力の育成を目指す演習形式の授業です。
- 担当: 学生特別支援室スタッフ、教育学部の教員
- 内容: 障害を含む多様なニーズについて理解し、グループワークやディスカッション、コーディネート演習を通して、アクセシビリティの推進のための方法、アクセシビリティ・コーディネート能力、問題解決能力をばくくむ。
- 平成29年度開講期間: 2018年2月15日～2月16日(春期集中講義)

### アクセシビリティ支援実習Ⅰ/Ⅱ

- 概要: 障害のある学生への支援を想定し、多様なニーズを理解するとともに、支援スキルを身につけ、多様なニーズへの対応を目指す実習です。
- 担当: 学生特別支援室 講師
- 内容: ノートテイク(要約筆記)、ガイドヘルプ(移動の補助)、車いす操作、簡単な手話、指文字、点訳、ICT支援技術の活用等について学び、基礎的な支援スキルの習得を目指す。  
「アクセシビリティ支援実習Ⅰ」…コミュニケーションに関わる支援スキル中心  
「アクセシビリティ支援実習Ⅱ」…読み書き・操作、移動に関わる支援スキル中心
- 平成29年度開講期間  
「アクセシビリティ支援実習Ⅰ」…2017年9月4日～9月6日(夏期集中講義)  
「アクセシビリティ支援実習Ⅱ」…2018年2月19日～2月21日(春期集中講義)



車いす操作の確認



ガイドヘルプの練習風景

# SSR支援機器紹介

学生特別支援室では、さまざまなニーズに対応できるよう、多様な支援機器を整備しているところです。

今回は、学生特別支援室が備えている支援機器の機能や使用用途がどのようなものなのかを知っていただくため、7つの支援機器を紹介します。

## 助聴器

- ・“聞こえ”をサポートする機器で、周囲の音を大きくして聞くことができます。
- ・ヘッドホンやイヤホンを通して耳元で聞くこともできます。  
(使用例の写真はホワイトイヤーをイヤホンで使用しているところです。)

小さな音までよく聞こえる!



使用例

## ボイスメッセ

- ・スイッチが少なく、操作も簡単です。



## ホワイトイヤー

- ・手動で音量や感度を調節することができます。



この2つの用途は同じですが、ホワイトイヤーの方が感度が良い反面、雑音も拾いやすいという特徴があります。

## 卓上ライト(ツインバード)

- ・机などに挟んで使用する照明機器です。
- ・手ごろなサイズなので、持ち運びがしやすいです。
- ・光の角度などを自分で調節できます。



手元が明るくて見やすい!



使用例

## 簡易スロープ



- ・小さな段差を解消して、車椅子に乗ったまま移動できるようにします。
- ・折り畳み式なので、持ち運びが可能です。

車いすを使用した場合



段差も  
楽々！

## 拡大読書器 (Aumed)



- ・“見えやすさ”をサポートする携帯用の拡大読書器。
- ・実物(文字や図表、写真等)が拡大されたものが画面に映ります。
- ・倍率を変えたり、白黒を反転させたりする機能もあります。

白黒反転した場合



小さな文字も  
よく見える！

## 立体コピー作製機(ピアフ)

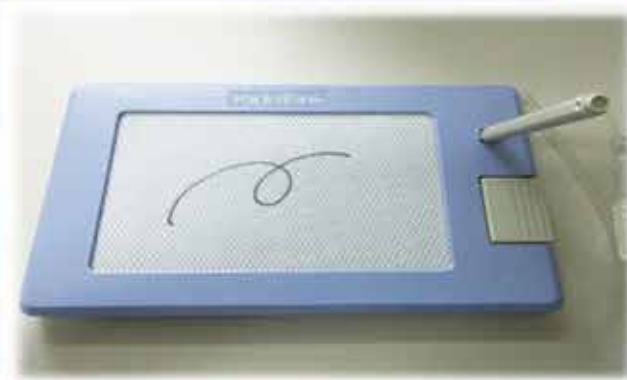


- ・文字や図形を紙面上に立体に映し出す機器。
- ・文字、図形など書かれた紙を通すことで、図形が立体的に盛り上がり、指先で触知できます。

通すと盛り  
上がる



## 筆談ボード (KakiPon)



- ・スムーズな会話をサポートする、簡易筆談機器。
- ・磁器で書くため、手は汚れません。
- ・書いた後、ワンプッシュで消すことができます。
- ・ペンの太さも選べます。

使用例



立ったままでも  
書きやすい！

# 平成29年度 SSR学生スタッフ活動報告会

平成29年12月13日(水)に平成29年度SSR学生スタッフ活動報告会を開催しました。  
多くの教職員の方々にご出席いただき、学生スタッフ8名が代表して活動報告を行いました。

## 平成29年度 SSR学生スタッフ 活動報告会 概要

1. 開催日時 平成29年12月13日(水) 15時00分～16時00分
2. 開催場所 共通教育15番教室
3. 内容  
✓ SSR学生スタッフの活動 概要報告  
✓ 学内バリアフリー調査報告  
✓ 質疑応答



## 学内バリアフリー調査中間報告

### 身障者用トイレ

→報告箇所：図書館・農学獣医学連棟  
・経済学部棟・総合研究棟

現在調査中の学内身障者用トイレについて、調査が進んでいる数か所に絞っての報告を行いました。トイレ内部の構造、入り口幅等や、マップ上のトイレ表記が正確であるかについて調査項目を設定して調査を行い、その結果を各所スライドにまとめました。報告準備の際には調査を行った学部や施設へうかがい、調査結果を還元し疑問点を解消して、報告内容をより有意義なものとすることができました。

### ノートテイク実施報告

現在学生特別支援室の学生スタッフが行っているノートテイクの概要や活動状況について報告しました。ノートテイクについての説明や日々の練習、実践に向けた取り組みを紹介しました。また、実際にノートテイクを行ったことのある学生スタッフの声や、当日ノートテイクのデモンストレーションを行う等、学生スタッフの活動をよりリアルに報告することができました。

### 駐輪場の状況報告

→報告箇所：図書館  
各学部(駐輪スペース外駐輪)

昨年度の報告会後に調査を進めた図書館と、各学部の駐輪場についての調査報告を行いました。

図書館駐輪場については、曜日と時間を決めての定点観測による駐輪状況の良悪の比較報告、各学部の駐輪場については、駐輪スペース外への駐輪が見られた場所の報告を行いました。

### 学内移動ルート報告

→報告ルート：正門からポーノまで

第1回活動報告会に引き続き、今回は正門～第一学生食堂ポーノへの学内移動ルートの調査報告を行いました。普段学生が利用しているルートを調査し、それに基づき、交通量の多い道を避けるルートや最短距離を通るルートを策定し調査しました。どのルートにおいても交通量の多い道は避けられないことがわかりましたが、今後も調査とルートの改善と、通行距離と通行のしやすさの両方を考慮したルートの策定に努めようと思います。

## 報告会を終えて…学生スタッフの感想

参加者の方々から、改修へ向けて前向きに検討していく等のお声をいただいたことで、調査の結果が役立った実感を得て今後の活動のモチベーションが高まりました。また、調査に関しての提案やご意見をいただき、今後の活動に向けた視野を広げることができました。今後はいただいたご意見も参考に、より充実した活動を行ってまいります。

### ◇問い合わせ先

#### 山口大学 学生特別支援室(SSR)

利用時間：10:00～18:00(土日・祝日を除く)

場所：共通教育本館1階 就職支援室横

TEL: 083-933-5256

E-mail: shien@yamaguchi-u.ac.jp